

2025年3月期第1四半期

決算補足説明資料

(2024年8月9日)

SHINWA CO.,LTD.

Contents

Chapter
01 | 会社概要

Chapter
02 | 2025年3月期第1四半期 決算概要

Chapter
03 | 2025年3月期 業績見通し

Chapter
04 | 中期経営計画の概要

| Chapter 01 |

会社概要

SHINWA CO.,LTD.

パーパス

いのちを守り、 未来を支える。

私たちグループが提供する製品・サービスは
全て使い手の命や生活に直結しています。

『安心して使える』という価値提供により
命と生活を守るのが、私たちの存在意義です。

価値提供の積み重ねにより、
街が栄え、生活が豊かになり、
ひいては社会全体が永続していくことが
私たちの描く未来です。



企業概要

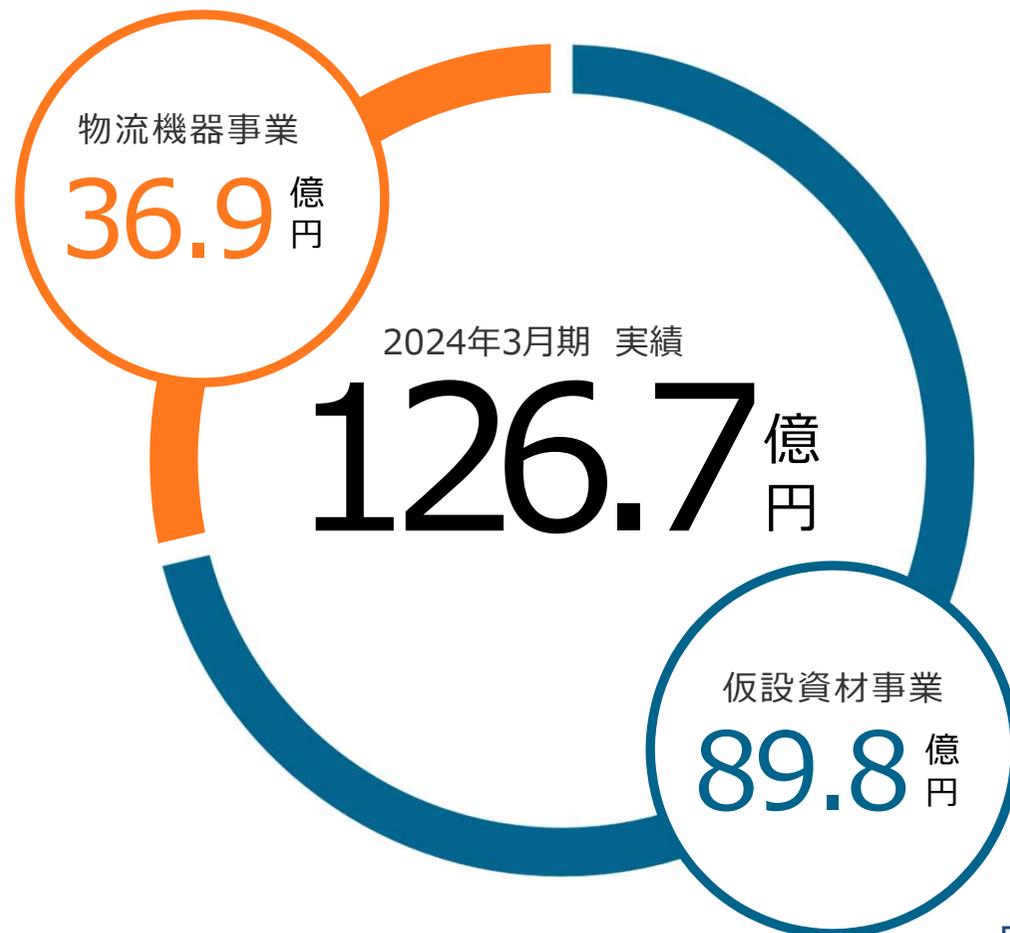
商号	信和株式会社
本社	岐阜県海津市
代表者	代表取締役 則武 栗夫
創業	1977年9月
資本金	153百万円
従業員数	143名（2024年3月末現在）
証券コード	3447（東証スタンダード、名証プレミア）

沿革

- 1977 信和商店として事業を開始
- 1978 仮設資材「ジャッキベース」の製造販売を開始
- 1988 「シンワキャッチャー」を開発、システム足場市場に進出
- 2003 物流機器部門を設立
- 2018 東京証券取引所、名古屋証券取引所に株式を上場
- 2024 大手足場施工会社を株式取得によりグループ化

SHINWA CO.,LTD.

事業構成



Copyright© Shinwa Co., Ltd. All rights reserved.

| Chapter 02 |

2025年3月期 第1四半期決算概要

SHINWA CO.,LTD.

2025年3月期第1四半期 決算ハイライト

売上収益

4,038百万円（前期比+38.9%）

主にくさび緊結式足場の顧客である足場施工会社では、資材をはじめとして全体的なコストが増加する中、資材の購入を控えレンタルで調達する動きが継続したものの、柔軟な営業提案を武器にくさび緊結式足場の売上収益の獲得に注力。またヤグミグループを子会社化したことにより、仮設施工工事の売上収益が貢献したことに加え、事業統合を進めることによりサービス取引チャネルの拡大を通じた収益機会が拡大。

売上
総利益

1,050百万円（前期比+54.1%）

売上収益の増加に伴い、売上総利益額も増加。
引き続きコスト抑制に努めた結果、売上総利益率は前年同期比 2.6ポイント増の26.0%

営業利益

421百万円（前期比+137.0%）

売上総利益額の増加に伴い、営業利益額も増加。
固定費の抑制に取り組み、営業利益率は前年同期比 4.3ポイント増の10.4%

四半期
利益(※)

265百万円（前期比+139.6%）

当期利益率、前年同期比 2.8ポイント増の6.6%

※親会社の所有者に帰属する当期利益
当期利益率(%) = 親会社株主に帰属する当期利益 ÷ 売上収益 × 100

トピックス

・ 2024年4月1日 株式会社CTR（以下、「ヤグミグループ」と総称）の株式の取得（子会社化）

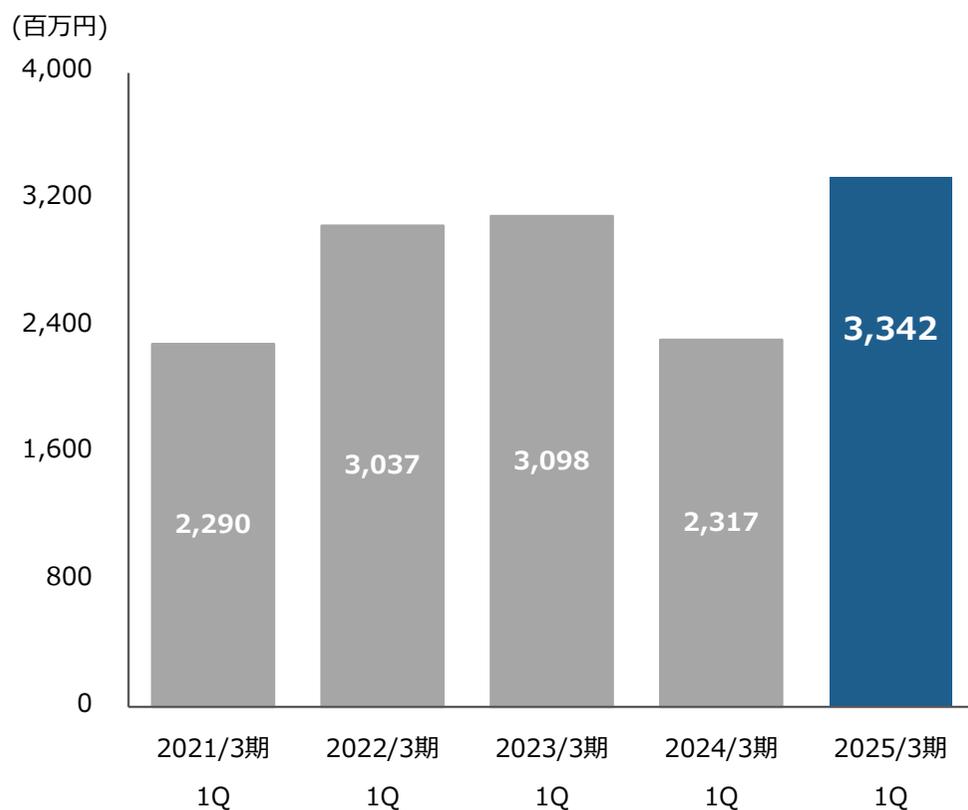
2025年3月期第1四半期 連結業績

(IFRS・百万円)

	2023.3月期 1 Q	2024.3月期 1 Q	2025.3月期 1 Q	2025.3月期	
	実績 (売上比)	実績 (売上比)	実績 (売上比)	業績予想 (売上比)	業績予想の進捗率
売上収益	4,368 (100.0%)	2,906 (100.0%)	4,038 (100.0%)	16,000 (100.0%)	25.2%
仮設資材部門	3,098 (70.9%)	2,317 (79.7%)	3,342 (82.8%)	12,158 (76.0%)	27.5%
物流機器部門	1,270 (29.1%)	589 (20.3%)	696 (17.2%)	3,842 (24.0%)	18.1%
売上総利益	1,052 (24.1%)	681 (23.4%)	1,050 (26.0%)	—	—
販管費等	506 (11.6%)	503 (17.3%)	628 (15.6%)	—	—
営業利益	546 (12.5%)	177 (6.1%)	421 (10.4%)	1,600 (10.0%)	26.3%
親会社に帰属する 当期純利益	361 (8.3%)	110 (3.8%)	265 (6.6%)	1,000 (6.3%)	26.5%

部門別の状況／仮設資材部門

売上収益の推移



当期連結累計期間の状況

- 販売とレンタル双方の強みを組み合わせた販売手法や、次世代足場におけるレンタル注力など、機動的かつ柔軟な営業活動に注力
- 本年4月に子会社化したヤグミグループにおいては、堅調な工事需要に対し、豊富な人材力で着実に案件を獲得

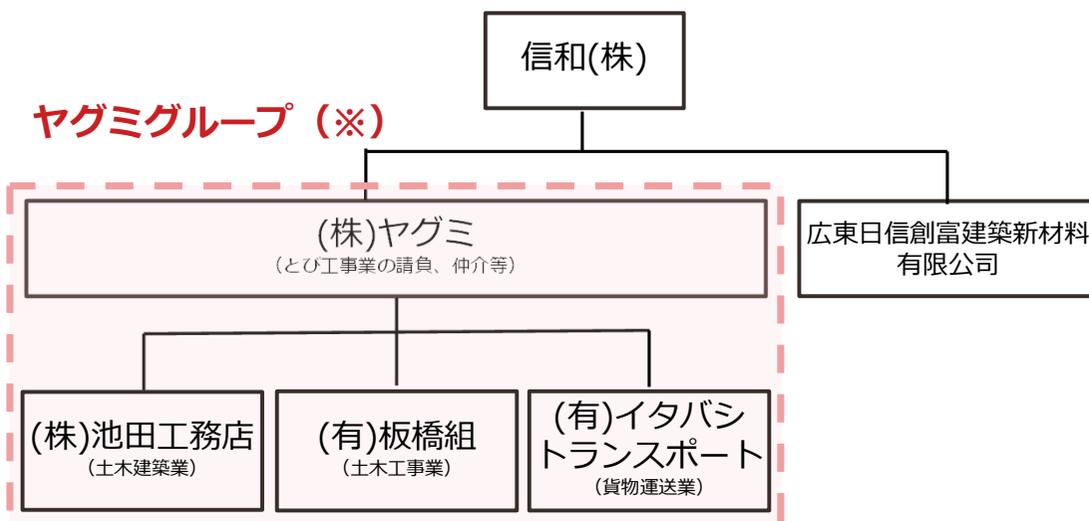


売上収益3,342百万円
前年同期比44.2%増となった。

TOPICS ヤグミグループ（旧(株)CTR）を株式の取得により子会社化

東海地方で最大規模、全国でも有数の仮設施工企業であるヤグミグループを取得し、当社の製造販売機能に施工サービス機能を加えることで、新たなサービスを創出する。

信和グループ組織図



※ヤグミグループは上記のほか、Kisaragi Grobal Link協同組合（人材紹介業）を有しております。

※2024年6月1日付で(株)ヤグミと(株)CTRは、(株)ヤグミを存続会社、(株)CTRを消滅会社として合併しております。

過去3年間の連結経営成績および連結財政状態 (※)

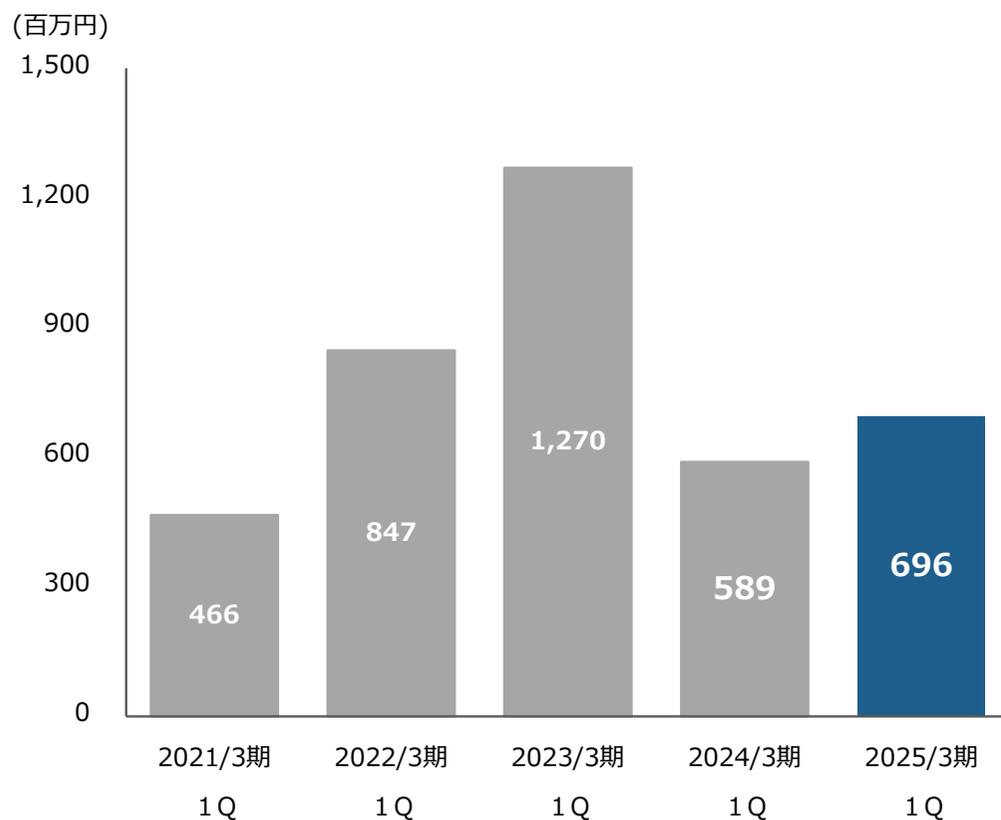
(百万円)

	2021.11 月期	2022.11 月期	2023.11 月期
連結純資産	578	807	946
連結総資産	3,456	3,062	2,955
連結売上高	3,079	4,084	3,766
連結営業利益	76	171	249
連結経常利益	103	226	264
連結当期純利益	▲193	336	147

※ヤグミグループは非上場企業であり、連結決算を実施していないため、ヤグミグループ各社の各決算期を単純合算した数値を記載しております。

部門別の状況／物流機器部門

売上収益の推移



当期累計期間の状況

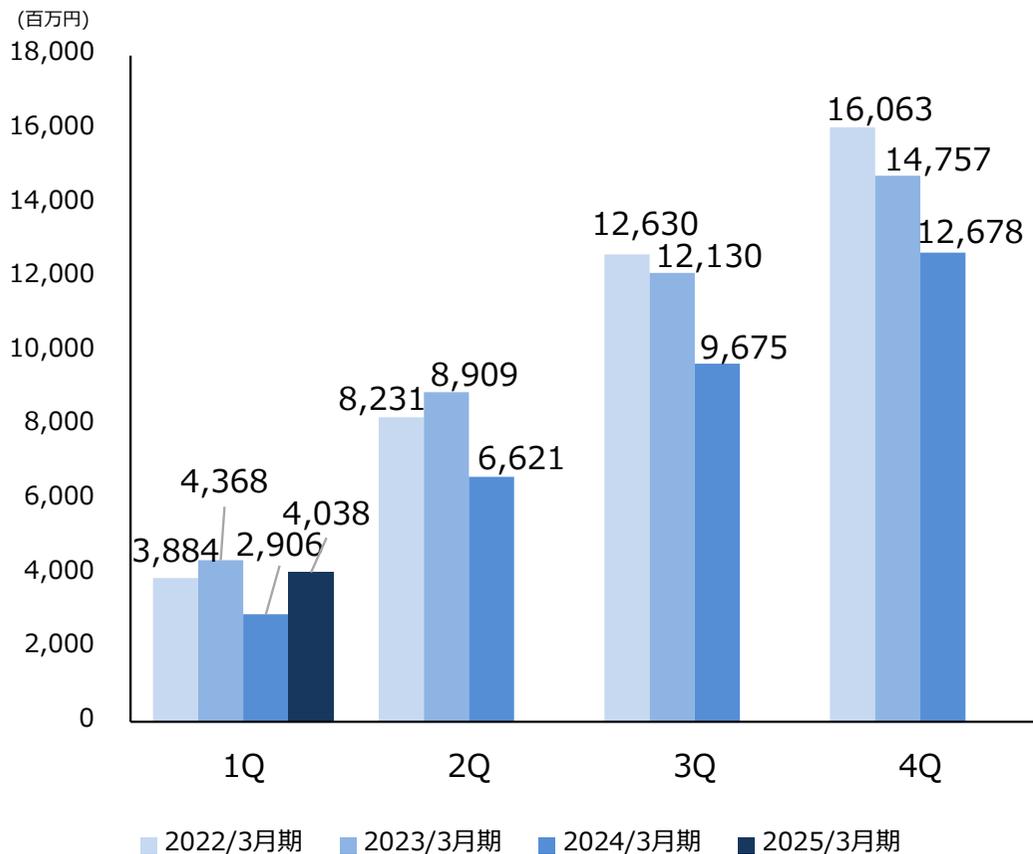
- 建材リース業への需要が高まっていることを背景に、同業種向け専用物流機器の需要量が増加
- 液体搬送用バルクコンテナケースをはじめとしたリピート案件を中心に安定した受注が見られた



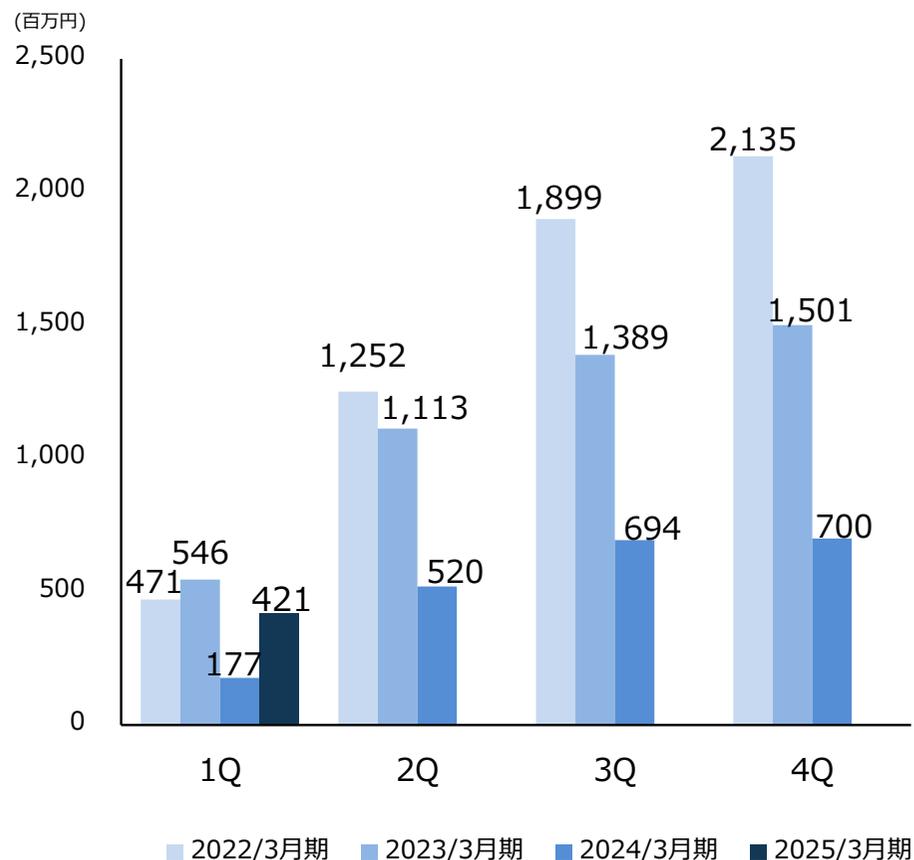
売上収益696百万円
前年同期比18.1%増となった。

2025年3月期 四半期累計推移

四半期累計売上収益



四半期累計営業利益



| Chapter 03 |

2025年3月期 業績見通し

SHINWA CO.,LTD.

2025年3月期 通期連結業績予想

当社の業績回復とヤグミグループを加えたことによる収益貢献、事業連携強化の結果、連結売上高は160億円、連結営業利益は16億円を見込む。

(IFRS・百万円)

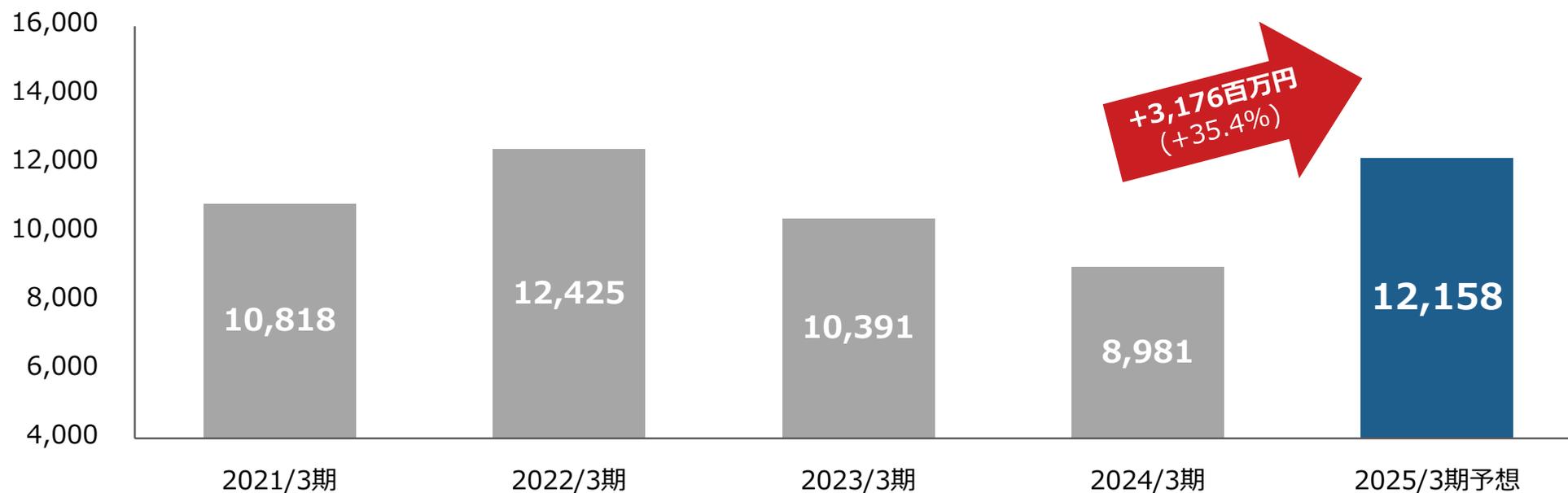
	第2四半期累計			通期		
	2024年3月期 実績 (売上比)	2025年3月期 予想 (売上比)	前期比 増減額 (増減率)	2024年3月期 実績 (売上比)	2025年3月期 予想 (売上比)	前期比 増減額 (増減率)
売上収益	6,621 (100.0%)	6,647 (100.0%)	+25 (+0.4%)	12,678 (100.0%)	16,000 (100.0%)	+3,321 (+26.2%)
営業利益	520 (7.9%)	495 (7.4%)	▲25 (▲4.9%)	700 (5.5%)	1,600 (10.0%)	+899 (+128.5%)
税引前利益	496 (7.5%)	441 (6.6%)	▲55 (▲11.2%)	652 (5.1%)	1,494 (9.3%)	+841 (+129.0%)
親会社の所有者に帰属 する当期利益	339 (5.1%)	296 (4.5%)	▲43 (▲12.9%)	409 (3.2%)	1,000 (6.3%)	+590 (+144.1%)
基本的1株当たり 当期利益(円)	24.43	21.29	▲3.14	29.46	71.91	+42.45
1株当たり 年間配当金(円)	16.0	16.0	—	32.0	32.0	—

業績見通し 仮設資材部門

既存のくさび緊結式足場、次世代足場及び安全措置資材などの需要は、一定水準以上が継続。
加えて、インフラ関連製品の拡販、高付加価値製品及びサービスの開発と普及促進、ヤグミグループによる仮設資材の施工サービスが収益貢献

売上収益の見通し

(百万円)

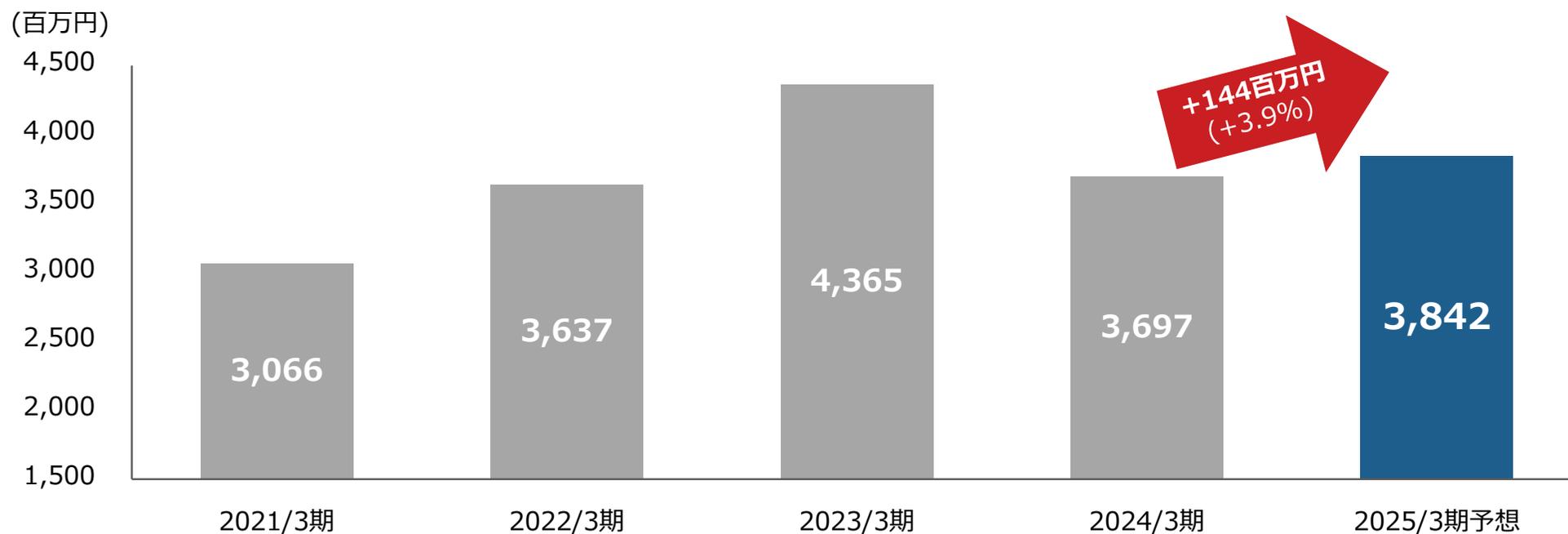


業績見通し 物流機器部門

液体搬送用バルクコンテナ、物流倉庫向けラックなどは引き続き堅調。

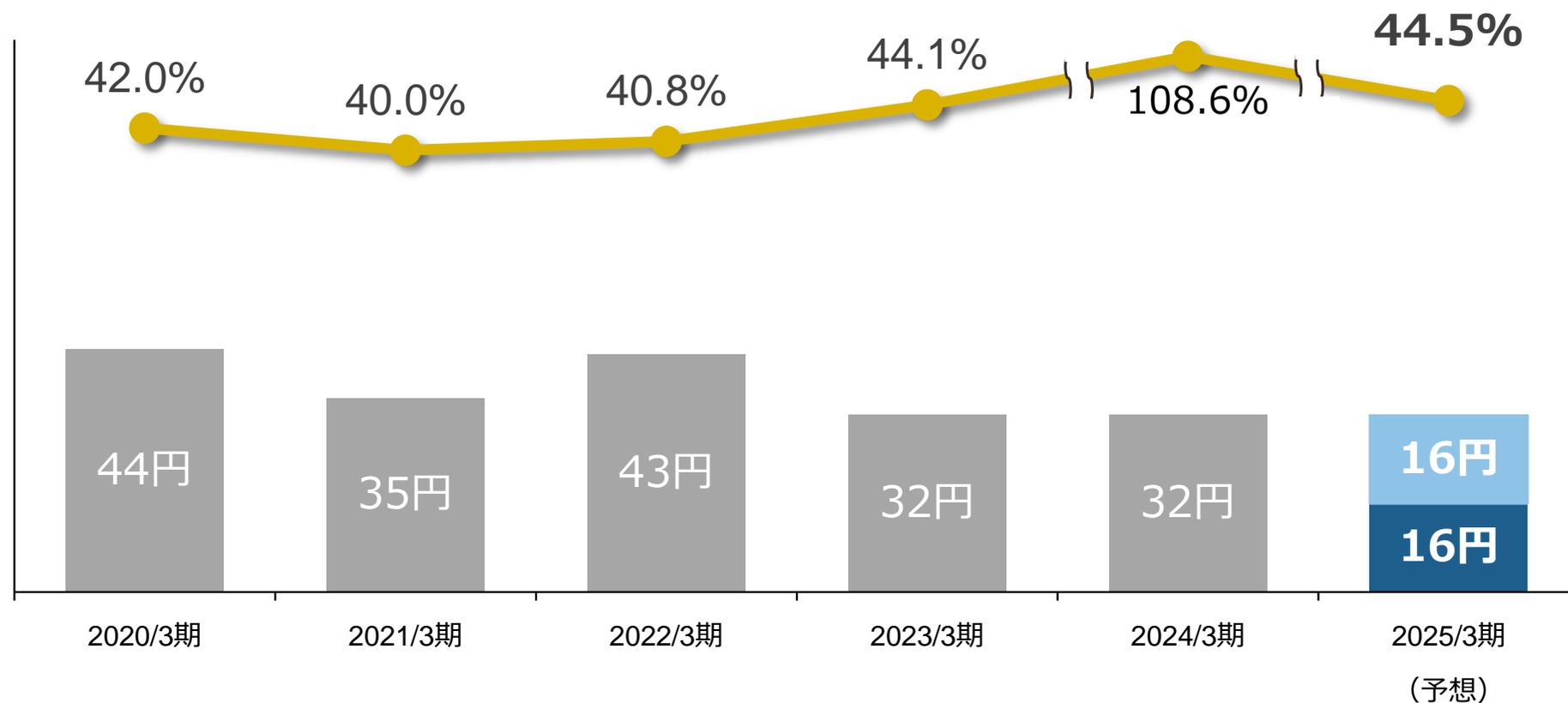
加えて、電気機器向け資材搬送用パレットを見込むほか、幅広い分野での新規案件の拡販に取り組む。

売上収益の見通し



配当の実施状況

1株当たり配当金は、中間配当16円と期末配当16円を合わせて、通期32円を株主に還元予定



| Chapter 04 |

中期経営計画の概要

詳細は、下記リリースをご参照ください。
「[中期経営計画の策定に関するお知らせ](#)」

SHINWA CO.,LTD.

中期経営計画の財務数値について

	2024年3月期実績	2025年3月期予想	2027年3月期目標	2029年3月期目標
売上収益（百万円）	12,678	16,000	17,500	20,000
営業利益（百万円）	700	1,600	1,900	2,400
税引前利益（百万円）	652	1,494	—	—
親会社の所有者に帰属する 当期利益（百万円）	409	1,000	—	—
EBITDA（百万円）	1,311	2,300	2,500	3,000
EPS（円）	29.46	71.91	91.51	114.57
ROE	2.7%	6.4%	7.4%	8.5%
一株当たり年間配当金（円）	32.0	32.0	—	—
配当性向	108.6%	44.5%	40%以上	

キャッシュの調達と配分について

キャッシュ・イン（調達）

5期間の営業C/F

70~80 億円

有利子負債

有利子負債残高と自己資本のバランスを考慮しつつ
投資資金として積極的に活用する方針

キャッシュ・アウト（配分）

5期間の
投資計画 **20** 億円以上

既存設備の更新・拠点の拡張・レンタル資産への投資を想定

5期間の
株主還元 **20~30** 億円

有利子負債の返済

追加投資

魅力的なM&A案件に対しては今後も積極的に投資を行う方針

PBR改善に向けた取り組みについて



ESGの取り組み



Environment

持続可能な社会への貢献

- 環境負荷軽減型製品の開発、カーボンニュートラル業界への効率的な製品供給
- CO2排出削減を目指した取り組み（車両の電動化、排出モニタリング）
- 廃棄物の削減推進（歩留まり改善、ペーパーレス化）



Social

働き方やダイバーシティ推進

- 社会課題解決を目的とした事業推進
- 人材の育成強化
- 職場環境の整備
- ダイバーシティとインクルージョンの向上
- 地域活性化支援



Governance

透明性を意識した健全な企業経営

- 実効性の高いガバナンスの実践（社外役員の登用等）
- 投資家との建設的な対話（IRの充実）

持続的な成長と企業価値の向上へ

注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

信和株式会社

岐阜県海津市平田町仏師川30-7

部 署 — 経営企画部

T E L — 0584-66-4436

e-mail — ir@shinwa-jp.com